

産業廃棄物実態調査結果（平成26年度実績）について

平成26年度に岡山県内で発生した産業廃棄物の排出、処理状況等の実態を調査し、第3次岡山県廃棄物処理計画（平成23年度～平成27年度）の数値目標等との比較を行った。

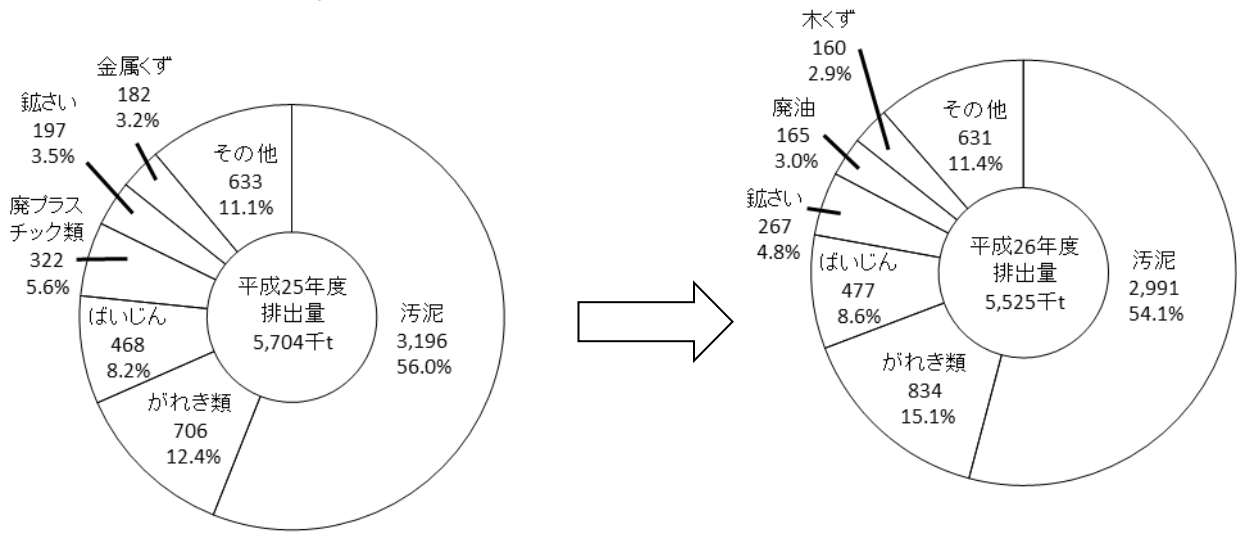
1 調査方法

平成26年度に岡山県内で発生した産業廃棄物について、県内の事業所から抽出した約5,000事業所を対象としたアンケート調査の結果や産業廃棄物処理業者からの処理実績報告等を用いて排出量等を調査した。

2 調査結果

(1) 種類別排出状況

種類別の排出量は、汚泥が2,991千t（54.1%）と最も多く、次のがれき類が834千t（15.1%）と多い。



(2) 業種別排出状況

業種別では、製造業が2,961千tと全体の53.6%を占め、次に電気・水道業が1,569千t（28.4%）、建設業が874千t（15.8%）と多い。

